

男子決勝戦評

チーム名		12		11		チーム名
下妻	57	13	VS	19	54	牛久
		18		12		
		14		12		
1Q	<p>春の決勝と同じカード。 白の攻撃から始まる。#9バスケットカウントで3Pプレイ。青が3連続シュートで流れをつかむかに見えたが、白#9のドライブで得点。青長身の#5のゴール下に対し、白も長身#8のゴール下で応戦。 白#9のドライブからゴール下の#8へパスが通りシュート。青たまらずファール。ここで青のマンツーマンにたいして赤旗があがる。 下妻が1点リードで終わる。</p>					
2Q	<p>青は#5を2Q連続で出場させる作戦に。白#4のドライブに対しファールをもらうもフリースローが入らず。それに対し、青#5の連続得点で逆転。白#4のドライブで得点するも、青#13の連続得点などで青がリード。青#5バスケットカウントでフリースローをもらうも、入らず。青オフェンスリバウンドから#5へつなぐも、オフェンスファールで#5、3回目のファール。 白#4連続得点に対し、青#13などの連続得点で差を9点に広げる。それに対し白は#4の鋭いドライブからの得点で対抗した。 青が5点リードで前半が終わる。</p>					
3Q	<p>後半、青ボールからスタート。青#13のシュートが外れるも、白のミスもあり、青が連続得点で差を広げる。白#8がゴール下で攻めるも、青のディフェンスに阻まれる。再度白#8にボールを集め、得点。青は#7のドライブで白のファールを誘う展開に。それに対し白は#8にボールを集めて確実に点数を重ねる。青は#7のドライブで対抗する。残り1分で青が攻めるも、白がナイスディフェンスで守り切る。残り15秒、白#8のゴール下が決まり白逆転。 青は長身の#5がいない中、全員がよく動いていたが、下妻が1点リードで3Qが終わる。</p>					
4Q	<p>白ボールからスタート。白#4の外からのシュートが外れたのに対し、青#6が外からのシュートを決める。白は#8にボールを集め、青#5とのマッチアップ。ここで青#5に4回目のファールが取り上げられる。白#8のゴール下に対し、青#6のフローターのシュート、#5のゴール下で応戦する。白#4のドライブ、青#5のゴール下と手に汗にぎる一進一退の攻防が繰り広げられる。 中盤、青#8が#4と交代。白#4のドライブが外れるも#8がリバウンドを取って押し込み、下妻3点リード。これに対し、青#7が外から決めて1点差に。青のディフェンスが白のミスを誘い、青#6がシュートを決め逆転。しかしすぐ白#8がゴール下を決め、再逆転。残り45秒で青がタイムアウトを取る。タイムアウト後、青攻めきれず、白ボールに。白#9のドライブに青たまらずファール。#9フリースローを確実に2本決め、下妻が3点リード。青は最後まであきらめずに攻めるも得点ならず、3点差で下妻が逃げ切った。</p>					